
歌詞染みた文章でお題消化（液晶モノクローム）

鷹野こえ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

歌詞染みた文章でお題消化（液晶モノクローム）

【Nコード】

N5374E

【作者名】

鷹野こえ

【あらすじ】

歌詞染みた文章でお題を消化してみました。第2段。

踊り狂う男と女の美しきこと。愛らしきこと！
恍惚に声を呟く愚かな人々。

ただただ黒と白、そして灰色の世界に気付かないのか？

魅了する歌声は雑音ノイズ交じりになった。その事にも気付かず。
小さな箱テレビに閉じ込められた。その事にも気付かず。
一切の色味を失った。その事にも気付かず。

真ルージュつ赤な口紅は汚れた黒ダークブラック。

傲慢の青い澄んだ瞳は機械染みた灰ライトグレイに。

極彩色の妄想だけを信じる愚鈍者！
鮮やかな過去の栄光しか口にしない愚考者！

踊り疲れたなら、気付くだらうか。
だったらずっと踊っていなさい。

最も哀しき事は真実に見向きも出来ない事。

傲慢に胸を張って足を高々と振り上げ歩む。

嗚呼、なんと嘆かわしい！

落ちぶれた生き物よ。ただ涙を流すんだ。

黒と白、そして灰色の世界で

偽りで固められた汚らしい世界で

誇らしげに踊り狂う男と女の滑稽なこと！

（この姿を直視して、そのうえ生きろというのか。命を賭してまで、彼らの代わりに償うのは我々なのか。過ちが分からない愚か者に与えてばかりなのか。それはあまりに、苦しい。けれど必要なことで、受け止めるべきこと。）

お題配布サイト「トリステージ、死す」(<http://teo421.web.fc2.com>)より頂きました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5374e/>

歌詞染みた文章でお題消化（液晶モノクローム）

2011年1月27日14時14分発行